

## 三沢市立三沢病院 PET-CT画像診断センターオープン



導入されたPET-CT画像診断装置

1月31日、三沢市立三沢病院（青森県三沢市）において、PET-CT画像診断センターオープンセレモニーが開催されました。

このセンターは、がん健診で最も重要なとなる、がんの早期発見のため、青森県南地域では初となるPET-CTを導入し、早期の小さながんの発見や部位の正確な特定などの診断が高い精度でできるようになります。

の早期発見のため、青森県南地域では初となるPET-CTを導入し、早期の小さながんの発見や部位の正確な特定などの診断が高い精度でできるようになります。

の早期発見のため、青森県南地域では初となるPET-CTを導入し、早期の小さながんの発見や部位の正確な特定などの診断が高い精度でできるようになります。



来賓によるテープカット

## 県南地域におけるがん診断の更なる充実へ

1月31日、三沢市立三沢

の早期発見のため、青森県

ています。

オープンセレモニーは、

られました。

東北防衛局では、今後

も、基地の安定的な運用に

向け、地元の皆様の生活の

安定及び福祉の向上に一層

取り組んで参ります。

PET-CT検査の手

続きをについては、三沢市

立三沢病院ホームページ

(<http://www.hospital.mi-sawa.aomori.jp>) をご覧く

ださい。

病院（青森県三沢市）において、PET-CT画像診断センターオープンセレモニーが開催されました。

このセンターは、がん健診で最も重要なとなる、がんの早期発見のため、青森県

の早期発見のため、青森県南地域では初となるPET-CTを導入し、早期の小さながんの発見や部位の正確な特定などの診断が高い精度でできるようになります。

の早期発見のため、青森県南地域では初となるPET-CTを導入し、早期の小さながんの発見や部位の正確な特定などの診断が高い精度でできるようになります。

の早期発見のため、青森県南地域では初となるPET-CTを導入し、早期の小さながんの発見や部位の正確な特定などの診断が高い精度でできるようになります。

の早期発見のため、青森県南地域では初となるPET-CTを導入し、早期の小さながんの発見や部位の正確な特定などの診断が高い精度でできるようになります。

# PET-CTってなに？

Q そもそもPETって何ですか？

A PETとは、Positron Emission Tomography(陽電子放射断層撮影)の略でポジトロン(陽電子)を放出するアイソトープ(放射性同位元素)で標識された薬剤(PET製剤)を注射し、その体内分布を特殊なカメラで映像化する新しい診断法です。

Q 従来の検診と比べてがんの発見率はどうですか？

A 他の検査との比較では、PET-CTがん健診は、肺がんでは約20倍、大腸がん・乳がんでは約10倍の発見率があるともいわれています。また、健診機関のデータによると無症状の健診者に対してがん発見率が1～2%と非常に高い数字を示しています。これは、従来の健康診断のPET画像がん発見率0.1～0.3%に比べると非常に高い発見率といえます。



## 交通のご案内

- ▶三沢駅から車で約10分
- ▶三沢空港から車で約7分
- ▶三沢市役所から車で約7分



三沢市立三沢病院

〒033-0022

青森県三沢市大字三沢字堀口164番地65号  
電話番号:0176-53-2161(代表)